

計画の名称	相模原市緑地保全事業												
計画の期間	令和05年度～令和09年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	相模原市												
計画の目標	<p>やすらぎと潤いを与えてくれる貴重な自然環境を次代へつなぐためには、多様な生物の生命、清らかな水や豊かなみどりを大切に守り育てることが必要です。</p> <p>そのため、相模原市水とみどりの基本計画においては緑地の公有地化の拡大を推進施策に位置付けており、近郊緑地特別保全地区及び特別緑地保全地区の買入を進め、市街地に残る貴重なみどりの保全・再生を目指します。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,395	A	2,395	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	<p>近郊緑地特別保全地区及び特別緑地保全地区内の緑地について、都市緑地法に基づき買入申出がなされた場合において土地の買入れを行い、公有地化の拡大を図り、市街地に残る貴重なみどりを将来にわたって保全する。</p> <p>近郊緑地特別保全地区及び特別緑地保全地区内の買入れが必要な面積のうち、買入れを行った面積の割合の増加(27.0%→31.9%)</p>	27%	29%	32%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	相模原市緑地保全事業（相模原近郊緑地特別保全地区）	土地の買入れ（5.5ha）	相模原市	■	■	■	■	■	2,200	—	
	A12-002	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	相模原市緑地保全事業（相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区）	土地の買入れ（1.1ha）	相模原市	■	■	■	■	■	165	—	
	A12-003	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	相模原市緑地保全事業（下九沢内出緑地保全地区）	土地の買入れ（0.1ha）	相模原市	■	■	■	■	■	30	—	
											小計							2,395	
											合計							2,395	

事前評価チェックシート

計画の名称： 相模原市緑地保全事業

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

(参考図面)

